

## 令和2年度（2020年度）第16回公立大学法人熊本県立大学教育研究会議 議事録

日 時：令和3年（2021年）3月20日（土・祝）11時～11時30分

場 所：熊本県立大学大会議室

出席：学長	半藤 英明
副学長	堤 裕昭
事務局長	斎藤 浩幸
文学部長	鈴木 元
環境共生学部長	石橋 康弘
総合管理学部長	澤田 道夫
文学研究科長	虹林 慶（リモート参加）
地域連携政策センター長	丸山 泰（リモート参加）
学術情報センター長	北原 昭男（リモート参加）
国際教育交流センター長	レイヴィン・リチャード（リモート参加）
株式会社 熊本日日新聞社 調査役	松下 純一郎

監 事：公認会計士・税理士 河喜多 保典

欠 席：学校法人 九州ルーテル学院長 内村 公春  
熊本県公立高等学校長会長 越猪 浩樹  
監事：弁護士 本田 悟士

事務局：手島事務局次長、三隅教務入試課長、佐藤教務入試課入試班長、尾方教務入試課教務班長、

1 開会

2 学長挨拶

3 議事

（1）審議事項

① 令和3年度入学者選抜における合格者の決定について（一般入試・後期日程）  
教務入試課から、資料1-1に基づき「試験は3月12日に実施し、募集人員計142名に対して、志願者数は計1,239名、受験者数は計510名。計185名を合格と判定している。合格発表は、本日13時30分から行う。また、入学手続きの結果、募集人員に達しなかった場合、3月28日に追加合格の手続きを行う。結果については、4月の教育研究会議で報告する。」との説明があった。

続いて、各学部長から資料1-2に基づき説明があった。

文学部長から、「文学部日本語日本文学科は、10名の募集人員に対して、90名が志願、41名が受験した。得点の上位14名までを合格としたい。英語英米文学科は、10名の募集人員に対して、124名が志願、31名が受験した。得点の上位17名までを合格としたい。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

環境共生学部長から、「環境資源学専攻は、12名の募集人員に対して、102名が志願、38名が受験した。得点の上位16名までを合格としたい。居住環境学専攻は、12名の募集人員に対し、82名が志願、29名が受験した。得点の上位13名までを合格としたい。食健康環境学専攻は、8名の募集人員に対して、86名が志願、26名が受験した。得点の上位10名までを合格としたい。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

総合管理学部長から、「A方式は、40名の募集人員に対し、246名が志願、145名が受験した。得点の上位50名までを合格としたい。B方式は、50名の募集人員に対し、509名が志願、200名が受験した。得点の上位65名までを合格としたい。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

#### 4 その他

※ 最後に、半藤議長から今年度最後の教育研究会議であり、各委員、監事への一年間の感謝の言葉があり、来年度の教育研究会議について同様にお願いしたい旨の挨拶をもって終了した。

#### 5 閉 会